

川崎市議会議員 いわくま ちひろ

# 中学校給食センターは大丈夫？

民主みらい  
川崎市議会  
連載No.84



川崎市議会議員 **いわくま千尋** ちひろ

- 昭和50年生まれ 41歳
- 英国国立ウェールズ大学卒業  
ロンドン大学大学院研究生  
専門は国際政治学
- 国際派議員として、子どもから大人まで  
英語学とキャリア教育を教える。毎週  
日曜日は、イトーヨーカドー溝口店前  
で市政報告を継続中！  
(9年8カ月)

6月議会では、中学校給食センター整備事業について調査しました。5月上旬、東亜建設工業による羽田空港を言む、全国複数の空港での滑走路工事施工不良、港湾施工に関する不良、またデータの改ざんが明るみになりました。

問題なのは、東亜建設工業は、川崎市南部・北部学校給食センター整備等事業の特定目的会社(SPPC)の構成メンバーであり、給食センターの建設を担っている事業者であると共に、今後、15年間の施設整備を行う予定です。

改ざんや隠ぺいが明らかになった事業者に対し、企業コンプライアンスや社会的責任など明確な説明責任を求めたところ、当該施工業者からは、再発防止及び給食センター整備事業における第三者の検査も含めた品質確保に関する決意表明を教育委員会宛てに受けたところです。

市民のみなさんの税を用いた巨額の大型公共事業です。当該事業者へは、南部・北部学校給食センターの建設費として約8億円支出予定です。今後、安全性が確実に担保されているのか等、当該施工業者に係る工事については、厳しくチェックして参ります。